

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	サウンドエンジニアリング2
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	サウンドクリエイターコース	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	開講時間		授業形態	演習
教科書/教材	必要に応じて譜面、資料等を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	川島 基宏/甲原 圭		実務経験の有無・職種	有・トラックメーカー/作曲家	
学習目的					
基本的なDAWソフト操作からサウンドメイキングまで修得し、またエフェクト効果などを習得することにより其々の作品のクオリティを上げていく事を目的とする。トータルバランスを視野に入れたサウンドメイキングを各学生が制作し2年次での卒業制作・デビューに向けての準備を行う。					
到達目標					
音楽制作に必要な基本的な操作・知識・技術を学ぶ。1年次は主に4リズムセクションへのサウンド効果の技術・知識の習得を目標とする。実際の生楽器にも触れることにより、DTMにおける作業にリアリティを持たせる。生楽器の音を知ることにより、DAW上で施すエフェクト処理に大きな違いが生れることを意識づける					
教育方法等					
授業概要	DAWの操作方法、基本概念、基本的な（ベーシックな）エフェクトの使い方をCubaseを使用して学んでいく。 授業前半は講義・解説、後半はそれを実際にPCを使い実践していくスタイルで行う。				
注意点	スキルに個人差があるので、個別対応も行う。不明な点はその場で質問すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	40%	課題発表の内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	エフェクト概要		エフェクトの種類と役割について		
2回	周波数変調系効果		コーラス・フランジャーエフェクターの効果と使用法の習得		
3回	振幅変調系効果		効果と使用法の習得		
4回	位相変調系効果		ディレイエフェクターについての知識と設定の習得		
5回	パルス変調系効果		トレモロエフェクターについての知識と設定の習得		
6回	歪系効果		ディストーションエフェクターについての知識と設定の習得		
7回	弱歪系効果		オーバードライブエフェクターについての知識と設定の習得		
8回	原音追加系効果①		オクターバーエフェクターについての知識と設定の習得		
9回	原音追加系効果①		ハーモナイザーエフェクターについての知識と設定の習得		
10回	DAWについて		外部プラグインに関するの種類と使用方法		
11回	シンセサイザーについて①		シンセサイザー基礎知識①アナログシンセサイザーの知識と効果		
12回	シンセサイザーについて②		シンセサイザー基礎知識②デジタルシンセサイザーの知識と効果		
13回	GM音色		シンセサイザー・エフェクトを総合的に使いこなす		
14回	ミックス		ミックスについての基本概念 ミックス技術の習得		
15回	後期まとめ		作品提出		